

1 施設概要

公園名	都田公園
所在地	神奈川県横浜市都筑区二の丸 14
公園面積、公園種別	36,687 m <sup>2</sup> 、 地区公園
主な施設	運動広場、庭球場 5 面、管理棟 多目的広場 2 面（管理運営委員会管理範囲）
特徴	水道局配水池の上部を占用した公園。上載荷重などに関する制限があり、機械や植栽に制限がある。 貯水槽の安全確保のため、夜間は閉鎖し、ペット類の入園を禁止している。
公園開園日	1983 年 8 月 5 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	緑とコミュニティーグループ
構成団体・所在地	代表企業 藤 造園建設株式会社 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢中町 6-7
	生駒造園土木株式会社 横浜市戸塚区小雀町 1956-1
	株式会社 田澤園 横浜市南区六ツ川 4-1234
	株式会社 三光ビルサービス社 横浜市中区本町 1-3 綜通横浜ビル
指定管理期間	2019 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	2019 年 4 月 1 日

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制(事業計画書様式2)の報告

年間を通して様々な取組を行いました。取組の際には公園の利害関係者全体にバランスのよい公園となるように、期限内の書類提出・調査協力(横浜市)、遊び場の提供(利用者)、隣接する水道局用地に生き物が逃げられるような草刈順序の工夫(生き物達)、地域の方からの公園への意見収集(地域)、経費削減(指定管理者)などに取り組みました。

人員配置については、計画通りの人数配置を行いました。定例会議については、公園事務所と公園管理本部でそれぞれ月1回会議を行い利用者対応や意識の統一、情報共有に取り組みました。また、人材育成の研修については、作業機械の取り扱いや個人情報取り扱いなど、公園管理に関する研修を月1回の定例会議時に行い、スキルアップに取り組みました。

これらを年間通して行うことで、今年度の事業計画時に設定した運営目標も達成することができました(詳細はP.12~15に記載)。

2 利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告

公園の利便性の向上として、昨年度から引き続きスポーツ教室の実施や運動広場の一般開放を行い、運動に親しめる環境づくりや遊び場の提供に取り組みました。また、周辺に農地が多いことからまっ子ユーキの販売や、家庭で緑に触れやすいように花苗販売にも取り組み、家や畑の近くで緑化資材を買うことができる環境作りに取り組みました。

利用促進策としては、ハロウィンの時期に合わせてお菓子配り等のイベントを行い、児童が公園に来るきっかけ作りや、熱中症予防の一環として庭球場での日よけ傘の貸出を行い、施設を利用しやすい環境作りに取り組みました。また、公園の魅力向上策として、市民の森からいただいた竹をイベントへ活用し、イベント内容が充実できるよう取り組みました。

市民協働の面では、利用者の方と交流しながら花壇やプランターの管理を行う日を設けるとともに、多目的広場運営委員会の方と一緒に園内の巡視を行い、利用状況や施設に対する意見をいただくなど、利用者や地域の方と交流しながらの公園の管理に取り組みました。

3 維持管理(事業計画書様式4)の報告

レストハウスに季節に合わせた飾り付けを毎月行ったほかに、屋外ではこどもの日に合わせて鯉のぼりの飾り付けや、七夕に合わせて短冊を付けた竹を飾り付けるなどして、季節感の演出を行いました。

修繕については庭球場の人工芝の劣化が進んできたため、部分張替えを行いました。また、トイレの手洗い水栓の交換やトイレのバルブ交換、屋外時計の長針修理などの修繕を行い、職員で対応可能なものは部品発注にとどめ、経費の削減に取り組みました(詳細はP.4に記載)。

植栽管理については、配水池上に整備された公園という特徴に配慮した管理に取り組みました。運動広場は配水池上にあり通常の肥料の使用ができないため、ライン用に使用が認められている石灰の散布を行い、芝地の土壌改良に取り組みました。また、園内の草刈を行う際には、昆虫類が水道局用地の草地に移動して生息できるように、作業箇所の順序を工夫するなどしました。

都田公園 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式3)

1 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当  
庭球場

利用回数	5,484回		利用人数	25,729人			利用料金収入実績	11,114,900円		備考	自主事業による実績含む		
稼働率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	94%	93%	84%	80%	79%	87%	90%	86%	84%	87%	86%	95%	87%

運動広場

利用回数	403回		利用人数	8,170人			利用料金収入実績	969,800円		備考	自主事業による実績含む		
稼働率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	42%	31%	35%	38%	23%	37%	35%	37%	39%	43%	46%	82%	38%

2 令和5年度公園利用状況

月別	公園の利用人数	備考
4月	6,121	
5月	5,021	
6月	6,270	
7月	6,438	
8月	5,988	
9月	6,502	
10月	6,541	
11月	5,383	
12月	7,225	
1月	6,293	
2月	5,984	
3月	5,907	
年間合計	73,673	有料施設及び多目的広場の利用者数を含む

都田公園 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式4)

令和5年度修繕実績 (※金額には直営作業時の人件費等含む)

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または直営かの記載
2023年5月17日	庭球場人工芝	594,000	長谷川体育施設(株)
2023年11月2日	テニスコート前 時計	51,300	セイコータイム クリエーション(株)
2023年11月7日	レストハウス内男子トイレ 手洗い場 INAX AM-41	96,930	(株)LIXIL トータルサービス
2023年11月20日	屋外男子トイレ 小便器フラッシュバルブ	28,890	直営
合計		771,120 円	

(事業報告書様式5)

令和5年度増減備品一覧

品名	形状 その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	
今年度増減なし							

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

	年月日	内容	対応結果
1	2023年10月20日	多目的運動広場近くの施錠されている出入口を使えるようにしてほしいと市経由で要望。	北部公園緑地事務所を經由して、閉じ込め防止や外部の設備の老朽化など、施錠している理由を説明した。

事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	該当なし		

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

### 利用者アンケート実績

施設: 都田公園

回答方法	回答数	備考
イベント	11	—
イベント以外	83	—

#### 年齢層

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
6	2	4	6	24	17	26	9

#### 住所

市内	市外	市外の例
81	13	川崎市

#### 公園やイベントを知った方法

公園ポスター	ホームページ	区の広報	知人から	その他
19	19	3	37	16

#### 公園の利用頻度

毎日	週1~2回	月1~2回	年1~2回	数年に1回	初めて
1	34	24	2	20	13

#### 来園手段

徒歩	自転車	バイク	自家用車	バス	電車	その他
24	28	6	27	4	5	0

#### 来園目的

散歩	休息	自然観察	子供と遊ぶ	イベント	運動・スポーツ	その他
8	3	1	3	12	71	4

#### 使用した場所

テニスコート	運動広場	レストハウス	多目的運動広場	その他
56	22	21	13	0

#### 満足度について

##### 施設の清潔さについて

満足	普通	不満	わからない
39	51	0	4

##### 施設の利便性について

満足	普通	不満	わからない
42	48	1	3

#### 安全性について

満足	普通	不満	わからない
60	28	4	2

#### 公園内外の案内について

満足	普通	不満	わからない
34	55	1	4

#### 植栽の管理状態について

満足	普通	不満	わからない
59	32	0	3

#### イベント、催しについて

満足	普通	不満	わからない
24	61	0	6

#### 売店、飲食サービスについて

満足	普通	不満	わからない
22	65	0	7

#### 職員の対応について

満足	普通	不満	わからない
58	33	0	3

#### 総合満足度について

満足	普通	不満	わからない
53	38	0	3

#### 再来園の希望

また来たい	もう来ない	わからない
87	0	7

※ 一部項目では複数回答があったため、合計値が回答数を上回る項目があります。

(事業報告書様式8)

## 研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	2023年 4月17日	個人情報の取り扱いについて	13人	個人情報の取り扱い時の注意事項についての研修。
2	2023年 5月15日	刈払機、刈込機の使用について	14人	園内作業で使用する刈払機等の注意事項についての研修。
4	2023年 6月16日	害虫防除の方法について	10人	樹木に発生する害虫の種類や対応方法についての研修。
5	2023年 7月18日	巡視ルートとハザードマップの点検について	9人	異常の早期発見のための巡視時のポイントと、園内で注意すべき箇所についての研修。
6	2023年 8月21日	熱中症の応急処置	11人	熱中症の予防と発症時の対応についての研修。
7	2023年 9月19日	緊急時の対応について	12人	台風や地震等、災害発生時の対応手順についての研修。
8	2023年 10月16日	樹木管理について	13人	樹木の剪定や施肥作業のポイントについての研修。
9	2023年 11月20日	公園管理業務について	12人	公園管理業務の全体的な概要、考え方についての研修。
1 1	2023年 12月18日	接遇、顧客満足度について	12人	利用者対応時の口調や態度、身だしなみ等に関する研修。
1 2	2024年 1月15日	降雪、積雪時の対応について	10人	積雪時の除雪や園地開放に向けた対応手順についての研修。
1 3	2024年 2月19日	施設の日常点検について	13人	日常的に行う目視・触診による点検の方法とチェックポイントについての研修。
1 4	2024年 3月18日	機械の始業前点検について (AED)	11人	非常時などに使用する AED の使用方法についての研修。

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧 (自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
災害ベンダー自販機の設置	園内に設置する自販機に災害ベンダー自販機を採用し、災害時に備えた。	—	通年
公園のステキ化	レストハウスに季節の飾り付けを行い、美観の向上に取り組んだ。	—	通年
意見箱の設置	公園へ気軽に意見を伝えやすいように意見箱を設置した。	—	通年
落ち葉の腐葉土化	腐葉土置き場を設置し、園内で発生した落ち葉を堆肥化させ、腐葉土として活用した。	—	通年
子供110番の家への指定	近隣小学校から110番の家に指定していただき、レストハウスが緊急時の受け入れ場所になるよう取り組んだ。	—	通年
オリジナルキャラクターの活用	指定管理者の公式キャラクターの「きりかぶ君」を広報キャラクターとして活用。	—	通年
ペットボトルキャップの回収	ペットボトルキャップの回収ボックスを設置し、リサイクル推進に取り組んだ。	—	通年
園路正常化計画	植栽帯の枯損箇所への捕植用苗木の育成・植え付けを実施。	—	通年
ハーブの栽培	園内でハーブの栽培と活用方法の掲示を行い、育て方や料理、日常生活に取り入れる方法についての情報提供を行う。	—	通年
交通誘導員の配置	駐車場が混雑する日に交通誘導員となる職員を配置し、駐車場の混雑回避のための誘導や路上駐車移動のお願いなどを行う。	—	通年
市民の森との協働	近隣の市民の森から竹の間伐材をいただき、七夕や寄せ植え教室などの取組で活用することで魅力の向上に取り組む。	—	通年
公園ボランティア募集	日常的な花壇の手入れに参加していただく方を募集し、利用者との交流推進や定期的な活動に向けた下地作りに取り組む。	—	通年
公園作成マップ類更新	公園で作成したジョギングマップ等を掲示・更新して利用者への情報提供を行う。	—	通年
樹名板の設置	公園の樹木に種名などを記載した樹名板を取り付け、植物の情報発信を行う。	—	通年

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
マナー広告の設置	公園と周辺緑道に共通するマナー（ゴミのポイ捨て）についてのポスターを園内および緑道隣接部に掲示。	—	通年
機関誌の発行	公園の近況やイベント情報を周知する媒体として機関誌を発行。	—	通年
運動広場一般開放	運動広場を無料で遊べる場所として開放し、子供の遊び場としてご利用いただいた。	9	毎月1回
合同パトロール	多目的広場運営委員会の方と一緒に巡視を行い、利用者目線でのご意見を伺った。	31	月1回
鯉のぼりの掲揚	こどもの日に合わせ、園内に鯉のぼりの飾り付けを行った。	—	4月28日～5月5日
グリーンカーテンの設置	レストハウスにグリーンカーテンを設置し、夏の日差しを抑制した。	—	5月24日～
自然観察会	園内や周辺の緑道を散策し、身近に見られる植物を解説する観察会を行った。	4	6月25日 11月18日
熱中症対策	屋外トイレ前にミストシャワーの設置と庭球場での日傘貸し出しを実施し、夏季の熱中症対策に取り組んだ。	—	7月10日～ 10月26日
七夕飾り	利用者の方に七夕で飾る短冊を書いていたき、後日園内に飾り付けを行った。	80	7月1日～ 7月8日
昆虫観察会	園内で見られる昆虫を捕まえてもらい、クイズをしてお気に入りの虫をイラストにしてもらう観察会。	0	8月17日
ハロウィンイベント	ハロウィンに関連したクイズとお菓子づくりのお楽しみイベントを行った。	14	10月29日
花壇ボランティア活動	花壇やプランターの植え付けを地域の方と一緒にを行った。	7	5月24日 8月22日 3月2日 3月19日
野鳥観察会	園内と周辺の緑道などを散策し、身近に見られる野鳥の紹介と解説を行った。	2	2月13日
オアシスの会	地域団体の方へ公園の情報の発信・交換を紙面等で行い、管理運営に役立てる。	—	3月22日
野鳥用巣箱の設置	野鳥の繁殖場所となるように、園内に小鳥用の巣箱を設置した。	—	3月27日



有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費 (円)	自主事業 収入(円)
ヨガ教室	健康促進の取組として、運動広場を利用したヨガ教室。 (2日とも天候不良で中止)	—	5月24日 10月15日	0	0
サッカー教室	運動広場を使った児童を対象としたサッカー教室。	728	毎週 木曜日	50,000	104,000
テニス教室	庭球場を使った大人から子供まで対象にしたテニス教室。	260	毎週 水曜日	50,000	170,500
はまっ子ユーキの販売	「はまっ子ユーキ」を管理事務所販売。	134	通年	40,200	40,200
花苗販売	公園で育成した花苗の一部を公園利用者へ販売。	1	3月15日～	1,000	200
年末年始寄せ植え教室	竹の容器を使った年始用の寄せ植え教室を開催。	5	12月20日	4,738	7,500
庭球場早朝利用	庭球場に早朝枠を設定し、利用枠を拡大した。 (参加者不足により中止)	—	8月1日 8月2日	0	0
合計				145,938	322,400

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額(円)	年回数	実施月
夜間警備	夜間の緊急時対応 (職員常駐時間外)	京浜警備保障(株)	19,800	通年	通年
管理棟機械警備	機械警備作動時対応他	京浜警備保障(株)	132,000	通年	通年
AED設置	AED設置及び 消耗品交換	京浜警備保障(株)	74,850	通年	通年
放送設備点検	放送設備の清掃・点検	(株)エムテック・ メディア・ ジャパン	49,500	1	12月

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	13,949,324	151,600	14,100,924	14,100,924	0	※1
利用料金収入	12,000,000	0	12,000,000	11,831,100	168,900	
自主事業収入	609,500	0	609,500	322,400	287,100	
横浜市負担金	0	12,100	12,100	12,100	0	※2
雑入	0	0	0	89,869	-89,869	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計 (a)	26,558,824	163,700	26,722,524	26,356,393	366,131	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	19,540,000	0	19,540,000	19,547,567	-7,567	
給与・賃金	19,000,000	0	19,000,000	19,122,666	-122,666	
社会保険料	0	0	0	0	0	
通勤手当	400,000	0	400,000	362,708	37,292	
福利厚生費	140,000	0	140,000	62,193	77,807	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	1,260,000	12,100	1,272,100	1,605,702	-333,602	※2
旅費	5,000	0	5,000	3,074	1,926	
消耗品費	110,000	0	110,000	142,402	-32,402	
会議賄い費	15,000	0	15,000	33,111	-18,111	
印刷製本費	30,000	0	30,000	22,330	7,670	
通信運搬費	170,000	0	170,000	180,161	-10,161	
使用料及び賃借料	155,000	0	155,000	156,312	-1,312	
(横浜市への支払い分)	80,000	0	80,000	81,732	-1,732	
(その他)	75,000	0	75,000	74,580	420	
備品購入費	100,000	0	100,000	24,823	75,177	
保険料	60,000	0	60,000	56,040	3,960	
振込手数料	5,000	0	5,000	8,107	-3,107	
リース料	500,000	0	500,000	882,000	-382,000	AED 設置 74,500
手数料	20,000	0	20,000	13,163	6,837	
その他事務費	90,000	12,100	102,100	84,179	17,921	※2
自主事業費	300,000	0	300,000	220,540	79,460	
管理費	4,195,000	0	4,195,000	4,080,908	114,092	
光熱水費合計	2,550,000	0	2,550,000	2,322,843	227,157	
光熱水費 (電気)	1,300,000	0	1,300,000	1,186,600	113,400	
光熱水費 (ガス)	100,000	0	100,000	187,658	-87,658	
光熱水費 (水道)	600,000	0	600,000	521,290	78,710	
光熱水費 (下水道)	550,000	0	550,000	427,295	122,705	
清掃費	430,000	0	430,000	409,200	20,800	
修繕費	700,000	0	700,000	690,370	9,630	
機械警備費	140,000	0	140,000	132,000	8,000	機械警備費 132,000
公園及び公園施設設備保全費	375,000	0	375,000	526,495	-151,495	
施設 (建物)・設備保守	50,000	0	50,000	45,375	4,625	
園地管理費	300,000	0	300,000	461,320	-161,320	※3
その他保全費	25,000	0	25,000	19,800	5,200	
公租公課	5,000	0	5,000	50	4,950	
公租公課 (事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課 (消費税)	0	0	0	0	0	
その他公租公課	5,000	0	5,000	50	4,950	
事務経費 (本部分)	898,000	0	898,000	870,000	28,000	
雑費	0	0	0	0	0	
支出合計 (b)	26,198,000	12,100	26,210,100	26,324,767	-114,667	
差引 (a-b)	360,824	151,600	512,424	31,626	480,798	
(参考) 指定管理事業外の収支						
設置管理許可収入合計 (c)	10,000,000	0	10,000,000	11,307,449	-1,307,449	
設置管理許可支出合計 (d)	9,000,000	0	9,000,000	11,141,791	-2,141,791	
差引 (c-d)	1,000,000	0	1,000,000	165,658	834,342	

今年度の収支報告

- ※1 補正額は熱中症予防キャンセル料の補填費用。
- ※2 補正額は予約システムキャッシュレス決済導入に伴う負担金。
- ※3 放送設備点検 49,500 円、夜間警備費 19,800 円含む。

- ・ 消耗品購入の際には、先々の消費を見越した大量購入を行うことで単価を抑え、消耗品費の削減、自前の資機材の活用によるリース費用等の削減に取り組みました。
- ・ 庭球場の人工芝部分張替えを予定し、修繕費を例年よりも多めに計上することで、予算内での修繕を実施しました。
- ・ 昨年度の利益の一部をハロウィンイベントなどの無料お楽しみイベントや自主事業の支出にあて、利益還元を行いました。

(事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営1 (事業計画書様式2：運営業務の実施計画・取組)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園の利害関係者（利用者・地域・生き物・横浜市・指定管理者）それぞれに対して対応した取組を4つ以上行う。</li> <li>・ 利用者アンケートを毎月5回答、年間60回答以上収集する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観察会実施、スポーツ振興の取組、熱中症対策、園外の清掃活動等の取組を各利害関係者に応じて4つ以上行った。</li> <li>・ アンケートは年間累計73回答収集。</li> </ul>	◎	<p>いずれの目標も達成できた。</p> <p>特にアンケートについては毎月6件を目標に実施し、時期や利用者層に偏りがないうように工夫して意見を収集した。</p>
業務運営2 (事業計画書様式2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園職員に対する研修を月1回、年間12回以上行う。</li> <li>・ 管理運営における共通認識や情報共有のために、公園管理事務所および公園管理本部それぞれで毎月1回会議を行い、事例共有や資機材の調整などを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修を年間12回、12種類実施。</li> <li>・ 月1回、年間12回公園管理事務所および公園管理本部で定例会議を実施。</li> </ul>	○	<p>いずれの目標も達成できた。</p> <p>次年度も引き続き取り組みながら、有料施設のキャッシュレス受け入れ開始等で混乱がないよう、随時研修を行っていきたい。</p>

項目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
<p>業務運営3 （事業計画書様式3：利用者サービスの向上・利用促進策）</p>	<p>・アンケートや要望を反映した取組を1つ以上行い、利用者満足度の向上に取り組む。</p> <p>・鯉のぼりや七夕などの季節に応じた装飾をレストハウスもしくは園内に年6回以上行う。</p>	<p>・アンケート等で多い日陰が少ないという要望に対し、近年の酷暑の状況も踏まえ、テニスコートで日よけ傘の貸し出しを実施。</p> <p>・季節に応じて七夕やハロウィンの飾りを累計12回実施。</p>	◎	<p>いずれの目標も達成できた。</p> <p>特にテニスコートでの日よけ傘の貸出については、日陰への要望も多く寄せられるため、夏季を中心に利用される方も多く見られ、満足度の向上に大きく貢献できた。</p>
<p>業務運営4 （事業計画書様式3：広報・プロモーションの取組）</p>	<p>・季節の情報やイベント情報などを発信する公園ブログを月2～3回、年間25回以上更新する。</p> <p>・小学生対象のイベントに対して、近隣小学校にご協力いただいて、学校内にチラシやポスターの掲示を年2回以上行う。</p>	<p>・ブログを年間24回更新。</p> <p>・運動広場一般開放のポスターの掲示依頼を累計2回実施。</p>	○	<p>概ね達成できたが、ブログの更新が一步及ばなかった。次年度のイベントについては、広報よこはまへの掲載や、学校以外の施設への掲示について頻度を増やしていきたい。</p>
<p>業務運営5 （事業計画書様式3：市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成）</p>	<p>・花壇関係で近隣の方と作業する日を年間4日設定し、ボランティアの募集をする。</p> <p>・地域団体等と連携した意見交換会等を2種類実施。</p> <p>・子供たちの遊び場として毎月1回運動広場を無料で開放する。</p>	<p>・初夏と春に植え付けや手入れの作業を累計4回実施。</p> <p>・多目的広場運営委員会との巡視・聞き取りを月1回、地域団体へ公園の取組予定を紹介するオアシスの会の2種類を実施。</p> <p>・運動広場の一般開放を毎月1回、累計12回実施。</p>	○	<p>いずれの目標も達成できた。運動広場の一般開放の利用者数が開始初期と比べると落ち込んできているため、広報よこはま等や利用するニーズがありそうな団体への周知など、広報活動に注力していきたい。</p>

項目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
<p>業務運営6 (事業計画書様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)</p>				
<p>業務運営7 (事業計画書様式3:本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園で発生した落ち葉の腐葉土化および花壇等へ年2回以上活用する。</li> <li>・利用者参加型の生物多様性に関するイベントを年4回以上実施する。</li> <li>・挿し木等で増やしたツツジ類等を、中低木の枯損箇所へ5本以上捕植する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成した腐葉土を夏花壇・冬花壇の植え替え時に累計2回活用。</li> <li>・自然観察会2回、昆虫観察会1回、野鳥観察会1回の累計4回実施。</li> <li>・中低木の捕植はツツジ系を中心に、第1四半期に25本実施。</li> </ul>	◎	<p>いずれの目標も達成できた。中低木の捕植についてはみどりアップ事業の苗木も受け入れ、施策への協力も並行しつつ、目標よりも多くの捕植を行った。</p>
<p>業務運営8 (事業計画書様式4:公園の魅力を高める施設保全・管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の花壇やプランターの植え付けを利用者の方と年2回行い、愛着を持っていただく。</li> <li>・近隣の市民の森から竹の間伐材をいただき、七夕などの飾りやイベントの材料として年間3種類以上の方法で活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏花壇植え付け時と冬花壇捕植時に累計2回実施。</li> <li>・七夕イベント、熱中症対策の骨組み(ミストシャワー)、寄せ植えイベントの容器の3種類に活用。</li> </ul>	◎	<p>いずれの目標も達成できた。次年度は公園としての取組テーマが変更になるが、市民の森との連携については引き続き取り組んでいきたい。</p>

項目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
<p>業務運営9 (事業計画書様式4:施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庭球場の人工芝劣化部の部分張替えを5箇所実施する。</li> <li>・日常点検の段階で軽微な施設の異常・劣化を見つけられるように「横浜市公園施設点検マニュアル」を元にした研修を公園職員に年1回行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庭球場の部分張替えはベースライン周辺を5月に9箇所実施。</li> <li>・施設点検の研修は2月に実施。</li> </ul>	◎	<p>いずれの目標も達成できた。庭球場は目標よりも多く部分張替えを行った。次年度に張替え工事が予定されているため、工事までに劣化が進行した箇所が出てきた場合は、随時対応を行っていきたい。</p>
<p>業務運営10 (事業計画書様式4:樹木、植栽等の管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動広場の冬期整備期間中(3月上旬~中旬)に、芝地への石灰散布による土壌改良を年1回実施。</li> <li>・草刈作業の年間作業数量が年3回以上になるよう草刈頻度を増やして、快適な状況を維持する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月の冬期整備期間中に石灰散布を実施。</li> <li>・草刈は第1~第3四半期に累計4回分実施。</li> <li>・草刈は頻度を増やしつつ、昆虫類が水道局側の草地へと逃げやすいよう作業順序の工夫を行った。</li> </ul>	◎	<p>いずれの目標も達成できた。目標以外の生物への配慮などにも取り組んだ。次年度についても引き続き取り組んでいきたい。</p>
<p>業務運営11 (事業計画書様式4:巡視・清掃)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝と夕方の1日2回の園内巡視を、年末年始を除く毎日(359日)行う。</li> <li>・水準書で週6日実施の屋外トイレ清掃を週7日行い、清潔な状況を維持する。</li> <li>・落葉時期に、公園外に落ちた園内樹木の落葉清掃を年5回以上行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間通して1日2回の巡視を行い、累計360日720回の巡視を実施。</li> <li>・屋外トイレの清掃を週7回、累計360回実施。</li> <li>・公園外周の落葉清掃活動を常緑樹の落葉時期を中心に、累計13回実施。</li> </ul>	◎	<p>いずれの目標も達成できた。園外の清掃活動については、目標よりも多く作業を行った。次年度についても引き続き取り組んでいきたい。</p>

項目	計画時の取組内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
収支 (事業計画書様式7：収入確保、経費節減策)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内作業および修繕作業については、公園職員が対応できる範囲のものは基本的に公園職員で行い、外注費用の削減を行う。</li> <li>・有料施設で各種スポーツ教室を開催することで、施設の稼働率の安定化や収入増加に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内作業やパーキングラインの塗装など、基本的に公園職員で対応し、外注費用等の削減に取り組んだ。</li> <li>・テニスとサッカーの2種類のスポーツ教室を開催し、施設の稼働率の安定化等に取り組んだ。また、新しい取組として花苗の販売を実施し収入増加に取り組んだ。</li> </ul>	○	いずれの目標も達成できた。花苗の販売については育成状況の関係で短期間、遅めの販売開始となってしまったため、次年度は適期に販売開始できるよう取り組みたい